

History

宮藤芳佳の軌跡

宮藤芳佳にとって3度目の渡欧となる欧州留学。
まだ戦火も収まらぬ、欧州で宮藤を待つものは何か。
その16年の軌跡を振り返ってみた。

ストライクウィッチーズ年表

- 1929年 8月18日 宮藤芳佳誕生(0歳)
- 1936年 宮藤一郎博士渡欧(6歳)
- 1937年 扶桑皇国をネウロイが襲う「扶桑海事変」勃発(7歳)
- 1939年 ストライカーユニットの父・
宮藤一郎博士事故死の報が宮藤家へ届く(9歳)
ネウロイ、オストマルクに侵攻を開始(第二次ネウロイ大戦)
オストマルク陥落
- 1941年 バルバロッサ作戦開始、オラーシャ北部で反攻を実施
- 1942年 アフリカにてハルファヤ峠攻防戦
- 1944年 宮藤芳佳のもとに宮藤一郎博士からの手紙が届く(14歳)
宮藤芳佳渡欧、第501統合戦闘航空団に参加
ガリア全域のネウロイ消滅、第501統合戦闘航空団解散(15歳)
- 1945年 宮藤芳佳のもとに再び宮藤一郎博士からの手紙が届く(15歳)
ヴェネツィア上空に巨大なネウロイの巣が出現
宮藤芳佳、坂本美緒、渡欧
第501統合戦闘航空団、再結成
ヴェネツィア上空のネウロイ完全消滅
第501統合戦闘航空団解散
- 1945年 8月3日 神奈川県横須賀出発、ヘルウェティアへ留学(15歳)
- 1945年 9月 ガリア共和国バド・カレーに到着(16歳)

